TimeTracker FX

ファーストステップガイド

このガイドでは、TimeTracker FX の主な特徴について手順の概要を説明します。
TimeTracker FX をはじめて利用する場合の手引きとしてご活用下さい。

Rev. 20110310

はじめに

本ガイドでは、TimeTracker FX の特長を理解していただくために、主な機能の特長と手順の概要を説明します。

以下に、TimeTracker FX を知っていただくための流れと本ガイドの位置づけを示します。

セットアップする

TimeTracker FX をインストールし、TimeTracker FX が使用するデータベースにサンプルデータを作成します。
本ガイドを読む前に、ここまで実施しておきます。まだ作成していない場合は6ページをご覧ください。

詳しくは ➡ ［セットアップガイド］

機能・特長を理解する

本ガイドとサンプルデータを使って、TimeTracker FX の主な機能や特長を理解します。
TimeTracker FX 3 / 3.1 での新機能・改善機能を説明している箇所には、以下のアイコンが付いています。

FX 3 ：TimeTracker FX 3 での新機能・改善機能　FX 3.1 ：TimeTracker FX 3.1 での新機能・改善機能

実データで試してみる

必要なアカウントを登録して、実業務のプロジェクトを作成します。
実業務での工数入力や進捗管理を試し、TimeTracker FX の運用イメージを固めます。
本ガイドでは説明していない機能や操作方法について、ユーザーズガイドやヘルプを参考により詳しく理解します。

詳しくは ➡ ［Administratorガイド］、［ユーザーズガイド 基礎編・応用編］、［ヘルプ］

Copyright(C) DENSO CREATE INC. All rights reserved.

目次

本書は、TimeTracker FXをはじめて利用するユーザへ、本製品の特徴と手順の概要を説明したものです。
セットアップや操作手順の詳細については、「セットアップガイド」および「ユーザーズガイド 基礎編・応用編」をご覧下さい。

TimeTracker FXとは	• TimeTracker FXの概要 • サンプルデータの使い方	P.4 ～
タイムシート ー簡単で直感的な工数入力ー	• 誰でも無理なく続けられる実績工数の入力方法 • 計画を確認しながら実績工数を入力 • 実績工数の分析、見える化	P.9 ～
プランナー ー計画作成と進捗管理ー	• プロジェクト計画の概要 • すばやく簡単に計画を作成するための編集機能 • プランナーでの実績・進捗管理方法	P.15 ～
プランナー ーProfessional版で使える、より柔軟な機能ー	• 現場の声を反映した柔軟な計画作成機能 • 工数を簡単に集計・分析できるクイックレポート機能 • Excelと双方向のデータ連携	P.24 ～
ダッシュボード・アナリスト・ピボット分析 ーいつでも、手間なく、視覚的に状況を把握ー	• プロジェクトやリソースの状況を把握するための分析・モニタリング • 実績工数をさまざまな角度から分析するピボット分析	P.29 ～
その他	• 外部アプリケーションとの連携機能 • 関連するドキュメント • 次のステップ	P.33 ～

⚠ 記載内容（機能、画面イメージなど）は、予告なく変更する場合があります。

⚠ Standard Editionでは、一部利用できない機能があります。
Standard Editionで利用できない機能の詳細については、[ヘルプ]の[エディションによる機能制限]をご覧ください。

Copyright (C) DENSO CREATE INC. All rights reserved.

TimeTracker FX

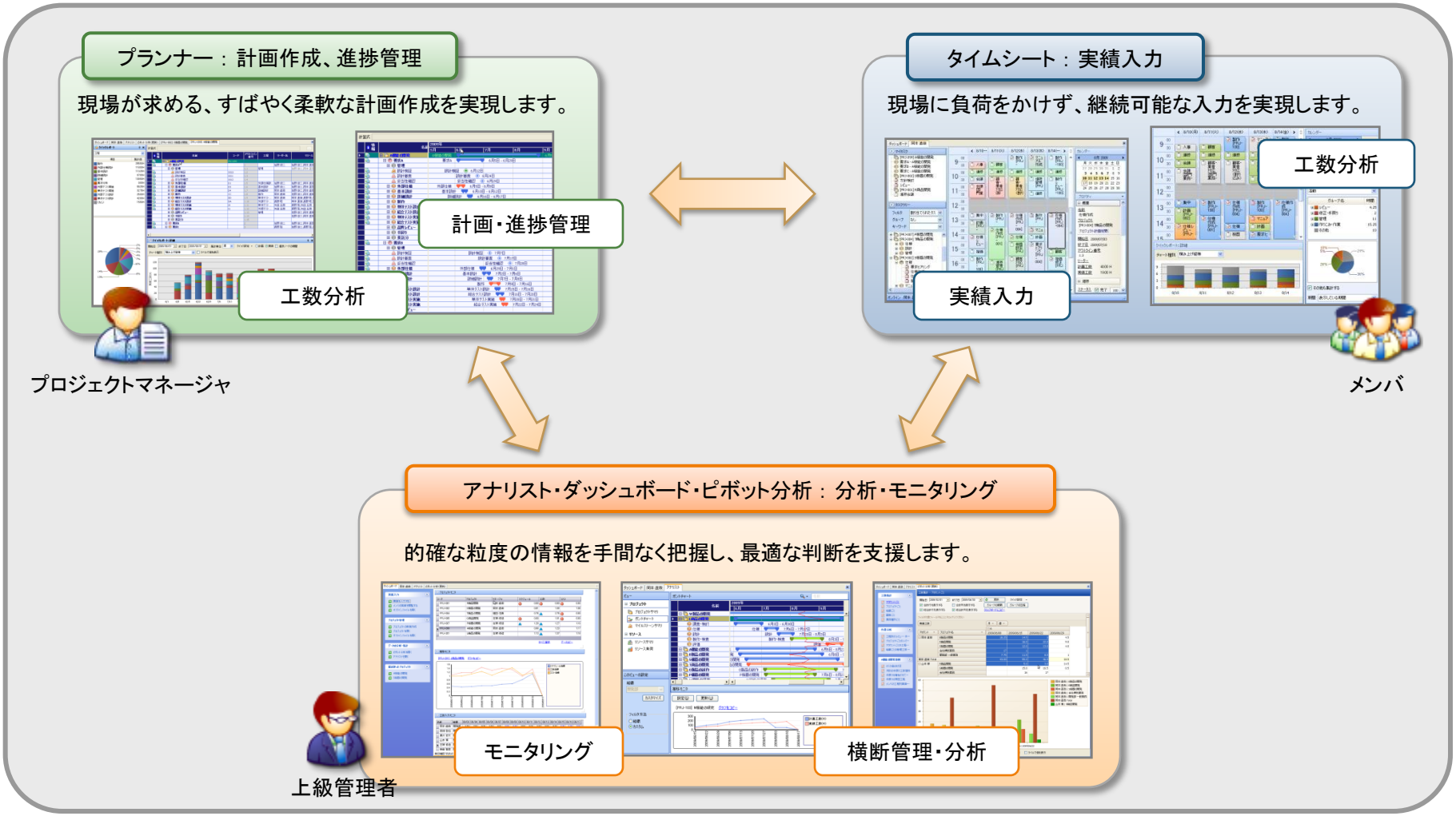
ーTimeTracker FXとはー

TimeTracker FX に含まれる主なアプリケーションの概要と運用の流れ
本書で利用するサンプルデータについて説明します。

TimeTracker FXとは

TimeTracker FXは、工数を中心に業務の可視化と現場改善を支援するツールです。

[計画作成]・[実績入力]・[進捗・実績管理]・[分析・モニタリング]といった各分野で、活用できる機能を搭載しています。



Copyright(C) DENSO CREATE INC. All rights reserved.

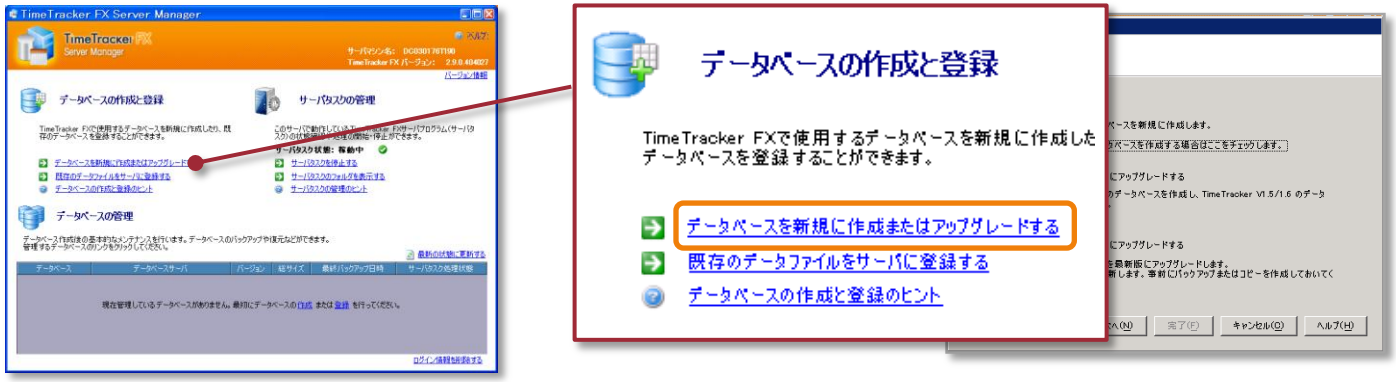
サンプルデータの作成方法

TimeTracker FXには、製品の機能を評価・習得するためにサンプルデータを同梱しています。

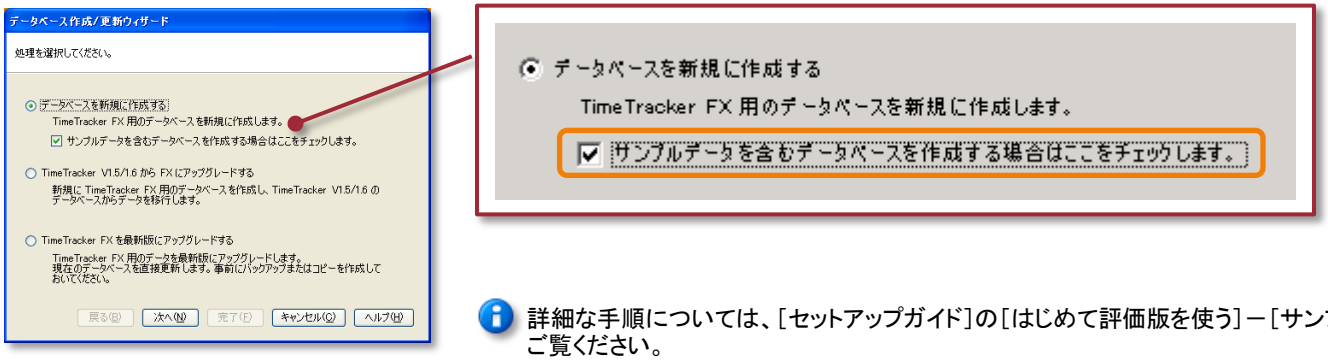
本ガイドではサンプルデータを使って各機能を説明しますので、まだ作成していない場合は以下の手順で作成しましょう。

サンプルデータの作成方法

サンプルデータを作成するには、Windowsの[スタート]メニューから[Server Manager]を起動し、
[データベースを新規に作成またはアップグレードする]をクリックします。



起動した[データベース作成/更新ウィザード]上で[データベースを新規に作成する]を選択、[サンプルデータを含むデータベース...]をチェックします。
あとはアプリケーションの指示にしたがって、データベースを作成します。



詳細な手順については、[セットアップガイド]の[はじめて評価版を使う]－[サンプルデータを使い機能を理解する]をご覧ください。

Copyright(C) DENSO CREATE INC. All rights reserved.

サンプルデータの利用方法

サンプルデータにはさまざまな機能を確認できるよう、多数のアカウント、プロジェクトが登録されています。
本書では、以下のアカウント、プロジェクトを用いて各機能を説明します。

利用するアカウント

本ガイドで説明する内容はすべて、アカウント「okamoto」でログインすることで確認できます。

アカウント名	岡本 直哉
ログイン名	okamoto
パスワード	空白（入力なし）

利用するプロジェクト

本ガイドでは、サンプルデータに含まれる以下のプロジェクトを例に説明します。

プロジェクト名	概要
R商品開発	実績工数を計測するために、最低限必要な項目が入力されています。 プランナーの最初の説明で使用します。
S機器の開発	プロジェクト管理の例です。スケジュールや計画工数を入力しています。 本ガイドのほとんどは、このプロジェクトで説明します。
A機能の開発	複数の案件を開発するプロジェクトの例です。スケジュールや計画工数も入力しています。 クイックレポート、Excel連携の説明で使用します。

本書では説明用に、サンプルデータを一部編集しています。

サンプルデータに含まれるアカウントやプロジェクトは、データベースから完全に削除できません。

Copyright(C) DENSO CREATE INC. All rights reserved.

TimeTracker FXの起動方法

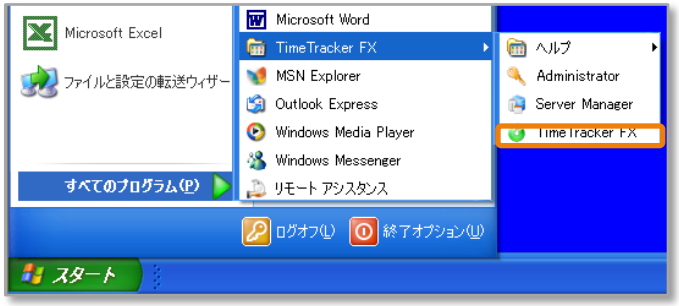
本ガイドで紹介するTimeTracker FXの各アプリケーションは、1つのプログラムに統合されています。

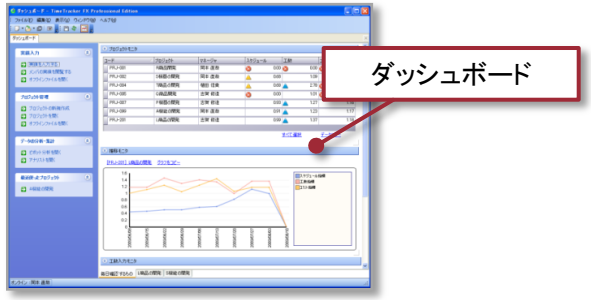
まず、Windowsの[スタート]メニューから、[TimeTracker FX]をクリックしてプログラムを起動してください。

プログラムの起動

Windowsの[スタート]メニューから、[TimeTracker FX]を起動します。

ログイン画面が表示されますので、「okamoto」でログインしてください。ログイン後、最初に表示される画面が[ダッシュボード]です。



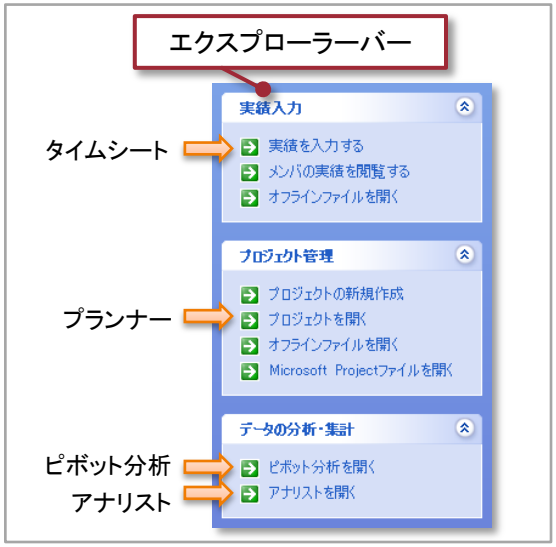


データベース作成時にサンプルデータを作成した場合は、接続先とログイン名「okamoto」が自動設定されていますので
ログイン画面ではそのまま[OK]ボタンをクリックするだけでログインできます。

各アプリケーションの起動

ダッシュボード以外のアプリケーションは、ダッシュボード左側(エクスプローラーバー)のリンクから起動します。

リンク	アプリケーション	概要
実績を入力する	タイムシート	実績工数を入力したり、入力した工数を分析します。
プロジェクトを開く	プランナー	プロジェクトの作成・編集や、進捗・実績管理を行ないます。
ピボット分析を開く	ピボット分析	実績工数の集計・分析を行ないます。
アナリストを開く	アナリスト	複数プロジェクトの進捗状況を横断的に確認したり、 リソースの負荷状況を確認します。



Copyright(C) DENSO CREATE INC. All rights reserved.

TimeTracker FX

タイムシート
ー簡単で直感的な工数入力ー

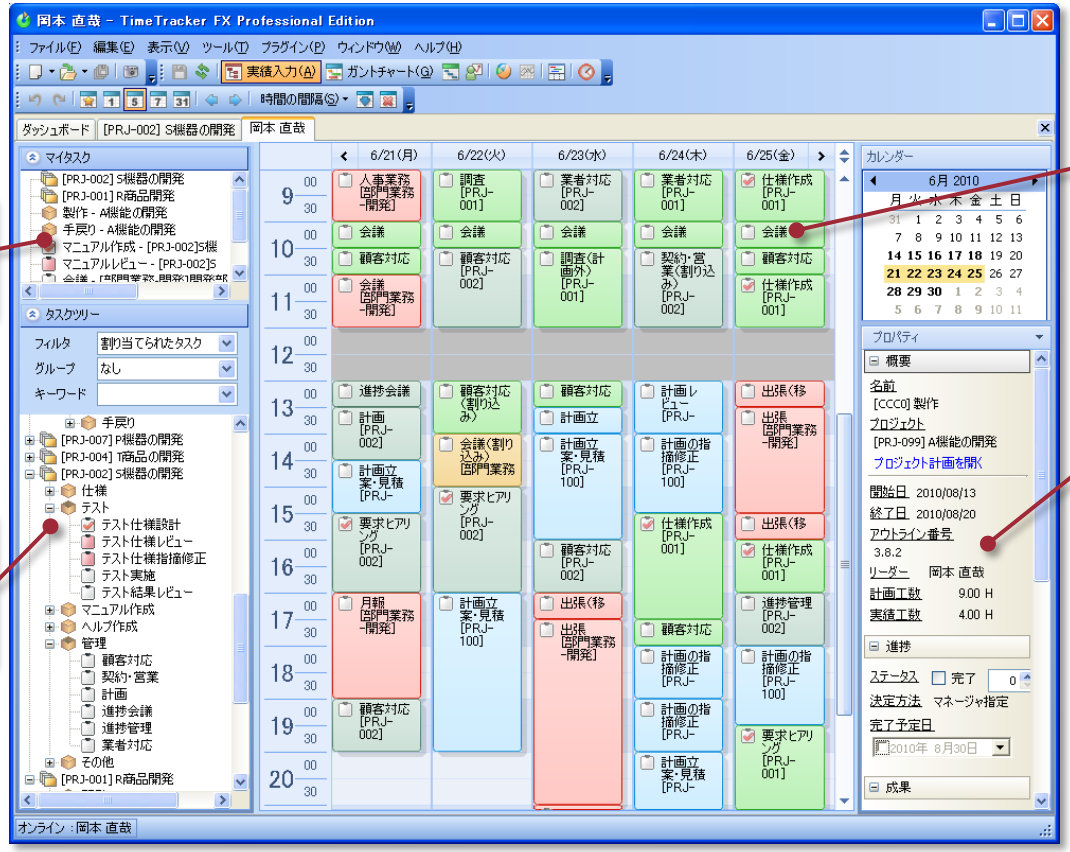
メンバは「タイムシート」で実績工数を入力します。
誰でも無理なく続けられる、簡単で直感的な工数入力と
入力した実績を簡単に集計・分析できることを紹介します。

タイムシートとは

タイムシートでは、割り当てられた作業(タスク)を確認し、ドラッグ&ドロップするだけで簡単に実績工数を入力できます。
その日の実績がほんの数分で入れられる直感的なインターフェースですので、誰でも無理なく続けられます。

タイムシート

[タイムシート]を開くには、ダッシュボードのエクスプローラーバーで[実績を入力する]をクリックします。



マイタスク
よく使う作業をショートカットとして登録しておけます。

タスクツリー
このメンバが割り当てられているプロジェクトと作業(タスク)のみが表示されます。

実績工数
カラフルに色分けされた一つ一つが、ある作業の実績工数です。

プロパティ
プランナーでマネージャが計画した作業内容を確認したり、担当者の報告を記入することができます。

プロジェクトの作成、作業の割り当ては、次章で説明する「プランナー」で行います。

Copyright(C) DENSO CREATE INC. All rights reserved.

実績工数を入力してみましょう

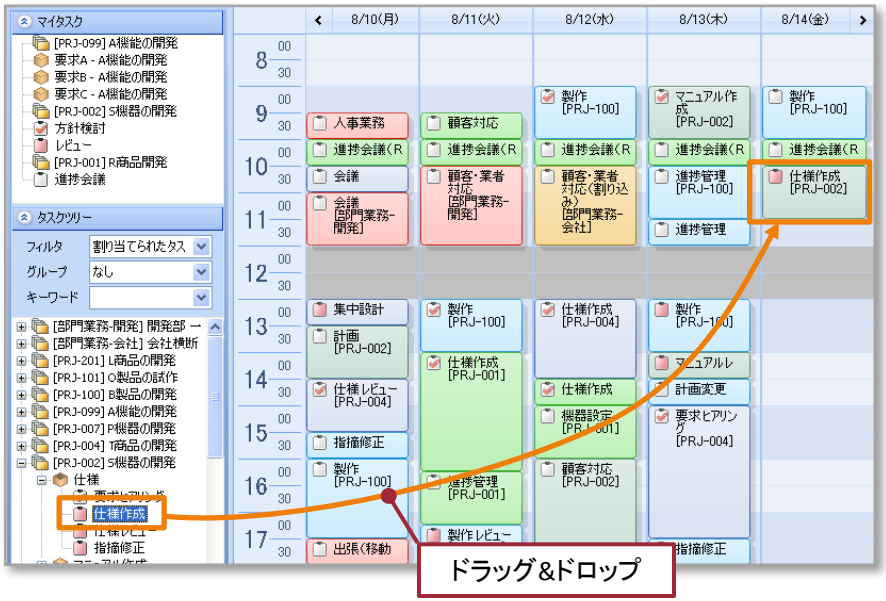
タイムシート

メンバ

さっそく実績を入力してみましょう。
割り当てられた作業（タスク）をドラッグ&ドロップするだけで、簡単に実績工数を入力できます。

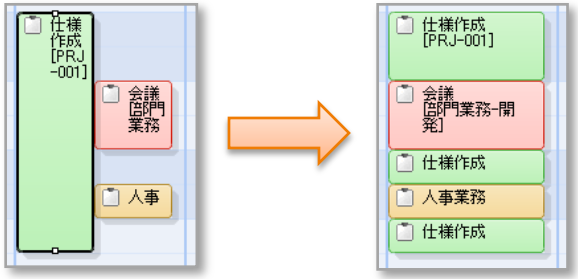
実績工数の入力

予定表のように見える部分が、実績工数を入力する場所です。
今日は8月14日だとします。出社後、まず「製作」作業を実施して、「進捗会議」に出席した後、10時半から「S機器の開発」プロジェクトの「仕様作成」を実施したところです。左側のタスクツリーから、「S機器の開発」プロジェクトの「仕様作成」タスクをドラッグし、10時半の位置にドロップします。



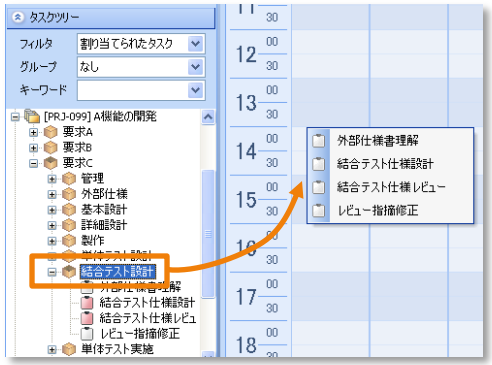
よりすばやく入力を

1時間よりも狭い隙間にドロップすると、自動的に時間を調整します。
また、入力した実績の時間を広げた場合は、他の実績と重ならないように自動的に分割や時間調整をします。



プロジェクト/タスクパッケージから工数を入力

FX 3



プロジェクトやタスクパッケージをドラッグ&ドロップして工数を入力することもできます。ドロップするとその下の階層がメニュー表示されますので、そこから目的のタスクを選択します。

タスクツリーを深い階層まで開かなくても工数入力ができて便利です。

Copyright(C) DENSO CREATE INC. All rights reserved.

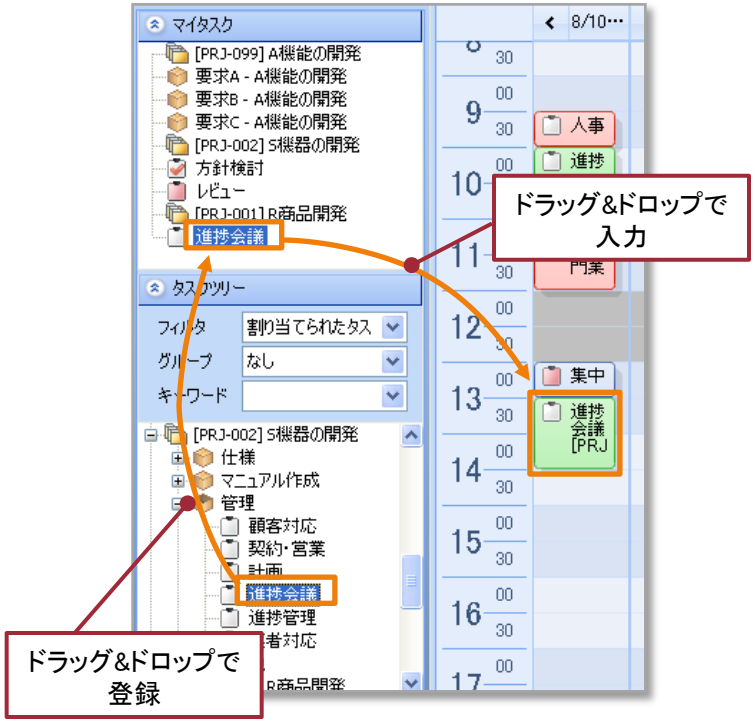
多彩な実績入力方法を試してみましょう

タイムシート

さまざまな利用シーンに応じた多彩な実績入力方法があります。
どの方法でも、とても簡単に実績工数を入力することができます。

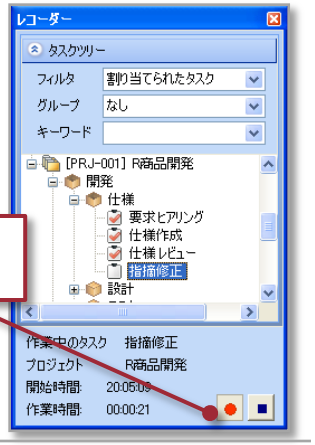
ショートカットを登録

よく使うタスクは[マイタスク]にショートカット登録しておくと便利です。
例えば、定期的に行われる進捗会議のタスクを[マイタスク]に登録してみましょう。登録はタスクツリーから「進捗会議」のタスクをマイタスクにドラッグ&ドロップするだけです。登録した後は、マイタスクからもドラッグ&ドロップで実績を入力できるようになります。



リアルタイムに記録

[レコーダー]を使うと、作業をしながらリアルタイムに実績工数を記録できます。
ツールバーの ボタンをクリックします。



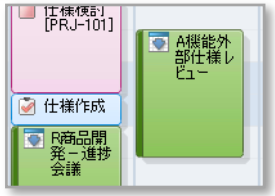
タスクを選択して、[記録]ボタンをクリックするだけで、自動的に工数を記録します。

[記録停止]ボタンをクリックするか、別のタスクを選択すると実績が登録されます。

経過時間が15分未満の場合は登録されません。

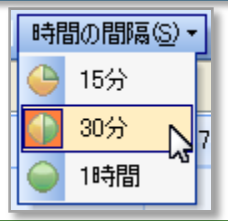
Outlook / Notes からインポート

FX 3.1



ツールバーの ボタンをクリックすると、Outlook またはNotes の予定表をインポートします。
インポートした予定の上にタスクツリーやマイタスクからタスクをドロップするだけで実績にできます。

時間単位を設定



実績の最小単位は15分ですが、
表示・入力単位として30分や1時間も選択できます。
ツールバーの[時間の間隔]で変更します。

Copyright(C) DENSO CREATE INC. All rights reserved.

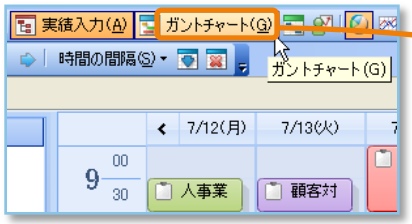
計画を確認しながら実績を入力しましょう

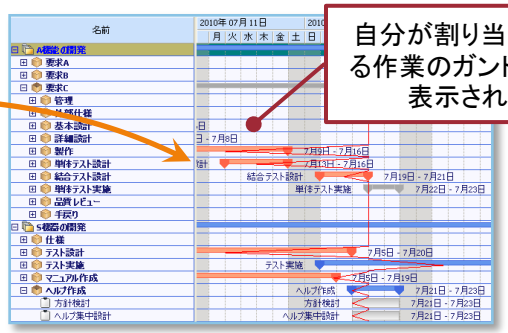
FX 3　タイムシート

タイムシート上で個人用のガントチャートを表示させ、自分が関係する範囲のプロジェクト計画を確認することができます。
スケジュールを意識しながら作業を進めましょう。また、ガントチャートから直接実績工数を入力することもできます。

個人用のガントチャートを表示

ガントチャートを表示するには、タイムシートのツールバーにある
[ガントチャート]ボタンをクリックします。

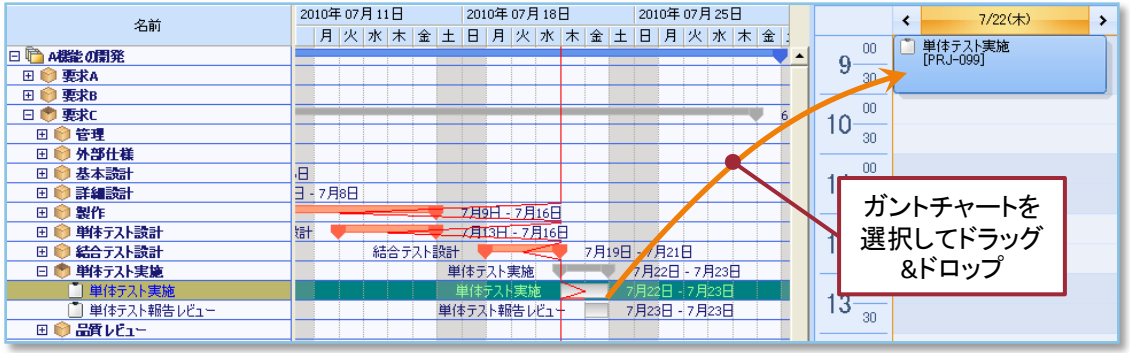




自分が割り当てられている作業のガントチャートが表示されます。

ガントチャートから実績を入力

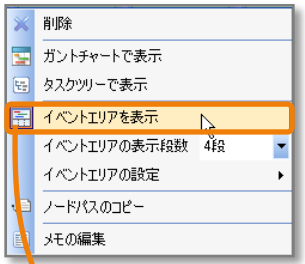
ガントチャートを右の実績入力部にドラッグ&ドロップすれば、実績工数の入力ができます。



ガントチャートを選択してドラッグ&ドロップ

今週のスケジュールを確認して実績入力

[実績入力]ビューの上部(イベントエリア]に
その期間の自分の予定が表示できます。
イベントエリアからも直接実績工数が入力できるので、
予定と実績を密接に把握・確認できます。



イベントエリア

ドラッグ&ドロップで工数入力

単に作業をこなすだけではなくて、
常に計画を意識しながら仕事を
進めることが大切だね

Copyright(C) DENSO CREATE INC. All rights reserved.

作業にムリ・ムダ・ムラがないかを確認してみましょう

タイムシート

クイックレポート機能を使えば、入力した工数をさまざまな視点から、素早く集計・分析できます。
ムリ・ムダ・ムラを見つけて、改善を始めましょう。

メンバ

ツールバーの ボタンをクリックすると、クイックレポートを表示できます。
定義済みのレポートがありますので、表示させてみましょう。

レポート「活動」

作業、レビュー、修正、管理でグループ分けする例です。
バランスよく進められているかどうかを素早く確認できます。

レポートを選択

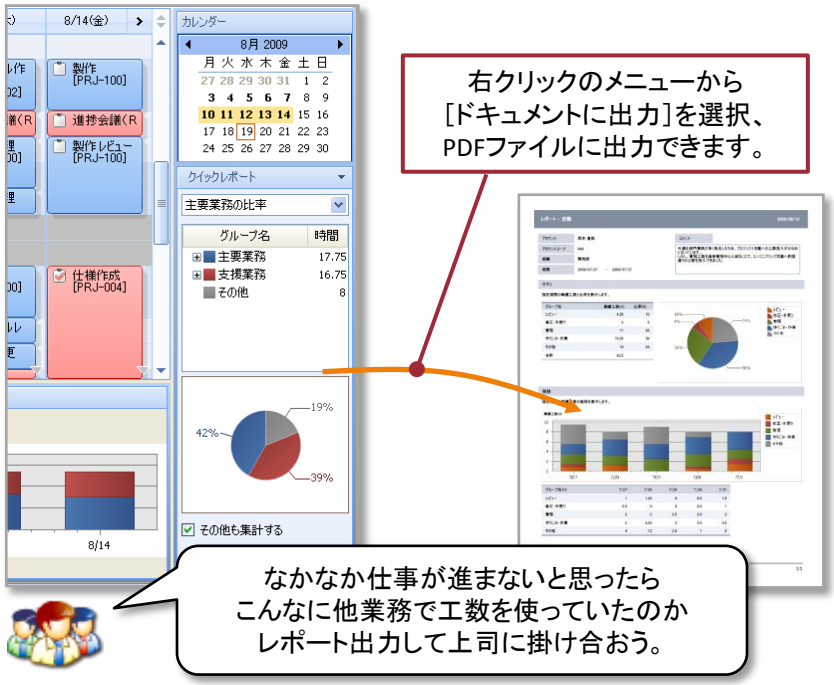
実績の色が連動

リアルタイムにグラフ化

今週は予定よりもレビューが少なめだったな
来週は計画的に進めるようにしよう。

レポート「主要業務の比率」

主要業務と、支援的に関わっている業務をグループ分けする例です。



右クリックのメニューから
[ドキュメントに出力]を選択、
PDFファイルに出力できます。

なかなか仕事が進まないと思ったら
こんなに他業務で工数を使っていたのか
レポート出力して上司に掛け合おう。

独自のレポートを作成する方法は、[ユーザーズガイド]をご覧ください。

Copyright(C) DENSO CREATE INC. All rights reserved.

TimeTracker FX

プランナー

ー計画作成と進捗管理ー

プロジェクトの計画は「プランナー」で編集します。
管理のレベルにあわせて柔軟に計画を作成できるようになっています。
最初は、タスクごとの工数を計測することから始めましょう。

プランナーとは

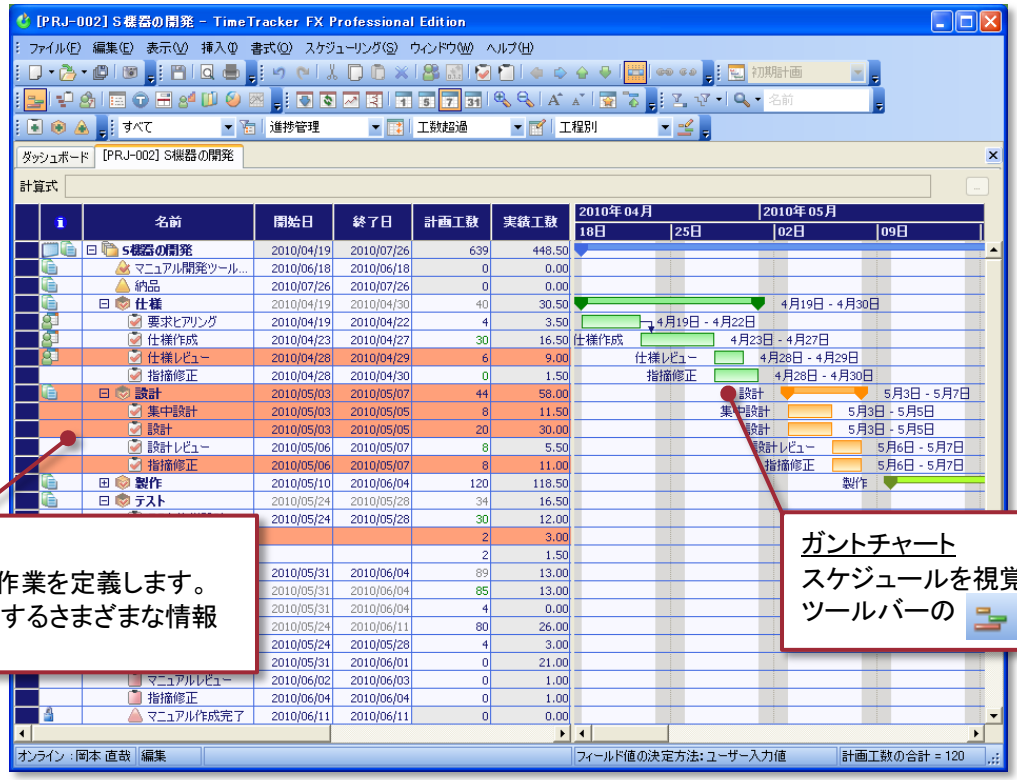
TimeTracker FXにはさまざまな機能がありますが、その使い方はユーザーによって大きく以下の2種類に分かれます。

- スケジュール管理はせず、工数を集計するためだけに使用し、採算管理や改善活動に活用する。
- プロジェクトのスケジュール管理、計画・進捗管理に使用する。

どちらの使い方でも簡単に使い始められるだけでなく、必要な部分だけ細かく作成するなどの柔軟な使い方ができるようになっています。

プランナー

プランナーでは、実績工数を集めるためのタスクを作成したり、プロジェクト計画の作成・編集や進捗管理をします。



計画テーブル
工数を集計するための作業を定義します。
スケジュールをはじめとするさまざまな情報を入力できます。

ガントチャート
スケジュールを視覚的に表示します。
ツールバーの ボタンをクリックして表示します。

Copyright(C) DENSO CREATE INC. All rights reserved.

プロジェクトを開いてみましょう

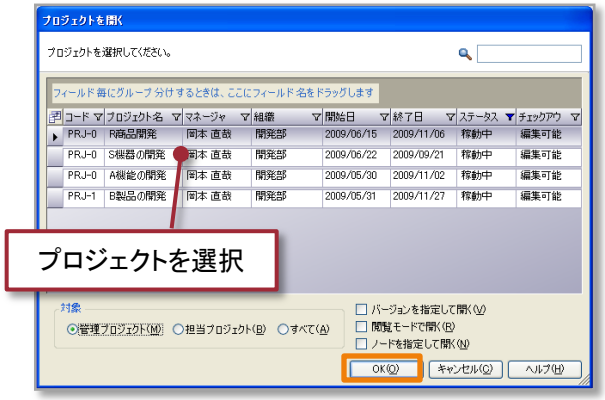
プランナー

プロジェクト
マネージャ

まず、工数を集計するための例として、サンプルデータのプロジェクト[R商品開発]を開いてみましょう。
このプロジェクトのタスクには、計画期間や計画工数が設定されていません。
工数を集計したい単位でタスクを作成し、メンバを割り当てるだけで、それぞれの工数を計測できます。

「R商品開発」プロジェクトを開く

ダッシュボードのエクスプローラーバーで
[プロジェクトを開く]をクリックし、
一覧で開くプロジェクトを選択します。



WBS(Work Breakdown Structure)とは、プロジェクト全体を細かい作業に分割した構成図のことです。
詳しい説明は、[ユーザーズガイド 基礎編]－[WBSとは]をご覧ください。

Copyright(C) DENSO CREATE INC. All rights reserved.

プロジェクトを編集してみましょう

プランナー

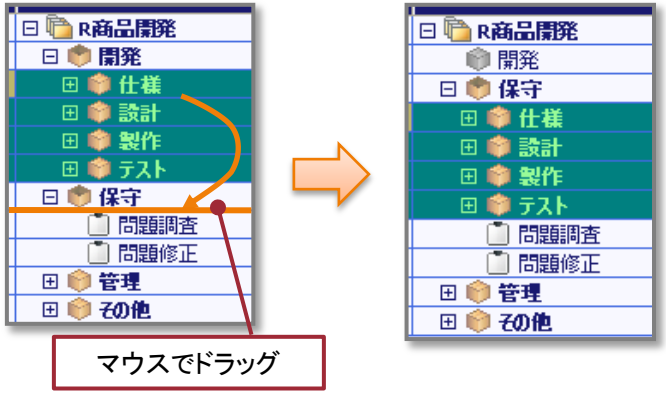
さっそく、開いている「R商品開発」プロジェクトを編集してみましょう。
TimeTracker FXでは、簡単、効率的に作成するためのさまざまな機能が用意されています。

WBSを作成する

ツールバーの ボタンをクリックするだけで、
タスク、タスクパッケージ、マイルストーンを追加できます。
名前の変更は、直接キー入力して編集できます。

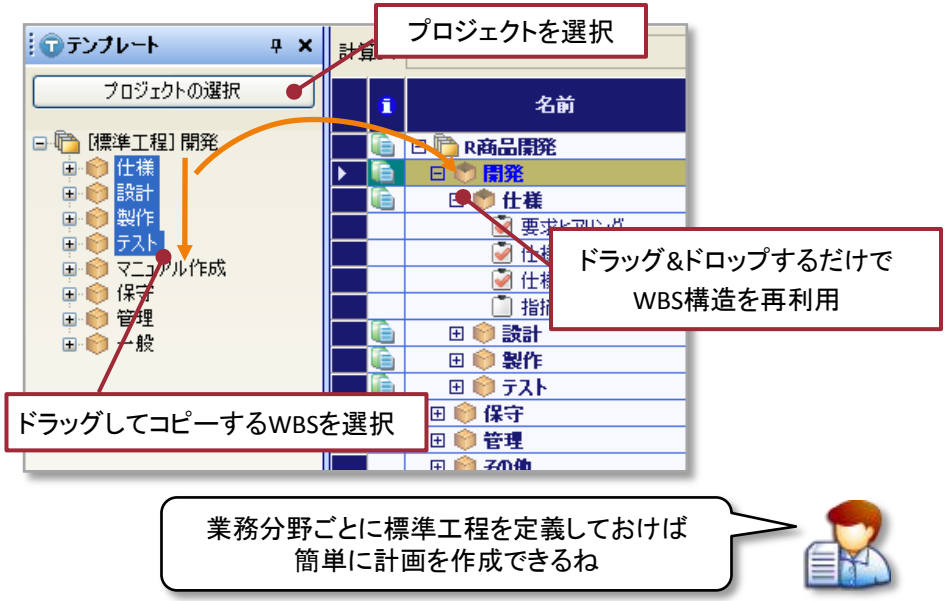
WBSを移動する

WBSを移動するには、マウス左ボタンでドラッグします。
Ctrlキーを押しながらドラッグするとコピーになります。



テンプレートから簡単にWBSを作成する

テンプレート機能を使えば、他プロジェクトのWBSを簡単に再利用できます。
あなたは新しい開発をすることになったとします。新しい開発といっても、作業工程はこれまでと大差ありません。そこで、ツールバーの ボタンをクリックして[テンプレート]ペインを表示し、[プロジェクトの選択]で"[標準工程]開発"プロジェクトを開きます。今回の開発での実施工程、「仕様」から「テスト」までを選択して「開発」の上にドロップすれば、WBSがあっという間に出来上がります。



Copyright(C) DENSO CREATE INC. All rights reserved.

プロジェクトを作成してみましょう

プランナー

プロジェクトを新規に作成してみましょう。

Excelでプロジェクト計画書を作成し、WBSを定義している場合は、簡単にTimeTracker FXにデータが移行できます。

Microsoft Project からもデータが移行できます。

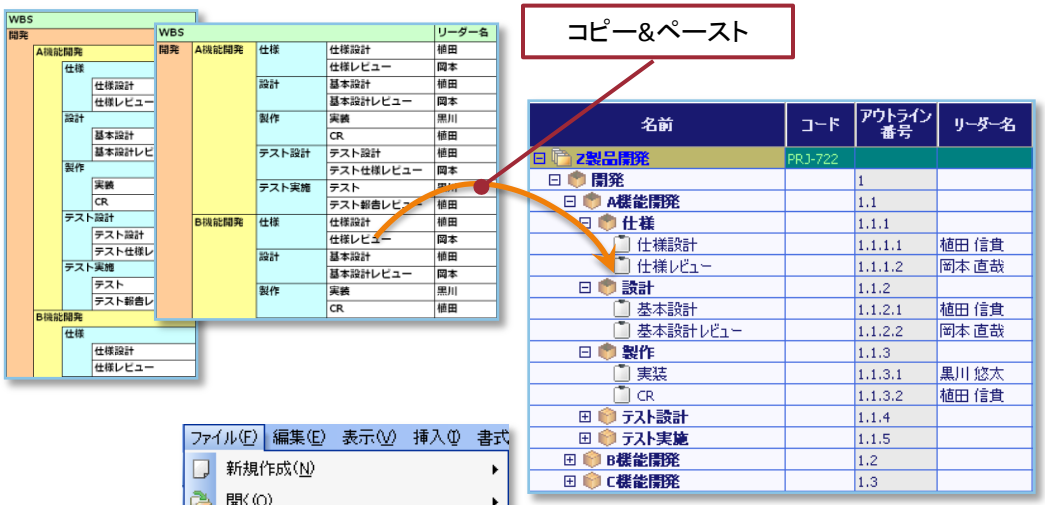
プロジェクトを新規に作成する

まず、ダッシュボードで[プロジェクトの新規作成]をクリックして
プロジェクトを作成します。
プロジェクト名やプロジェクトメンバなどを設定してください。
最後に[完了]ボタンをクリックすると、プロジェクト画面が表示され
ExcelやMicrosoft Projectからデータが移行可能な状態になります。

Excelのプロジェクト計画書からWBSを移行

FX 3

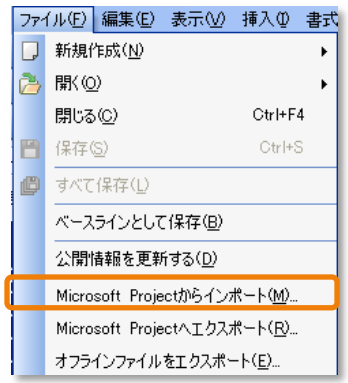
Excelで作成したWBSをコピーし、TimeTracker FXのプロジェクトで貼り付けを実行するだけで、
WBSの階層構造や各フィールドの値が移行できます。
下図のようなWBSの形式に柔軟に対応しています。



Microsoft Project からWBSを移行

FX 3.1

MIcrosoft Project で作成したWBSをTimeTracker FX に簡単に取り込むことができます。
[ファイル]メニューから[Microsoft Projectからインポート]を選択し、Microsoft Projectで
作成したファイル（XML/MPP形式）を指定するだけでOKです。



これならTimeTracker FX上でも
簡単にWBSが作成できるね

Copyright(C) DENSO CREATE INC. All rights reserved.

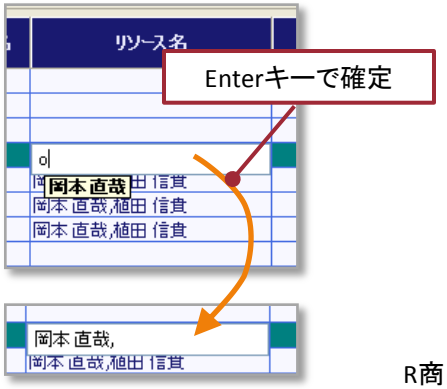
タスクにリソースを割り当てましょう

プランナー

WBS構造を作成したら、タスクにリソースを割り当てましょう。
リソースに割り当てたメンバには、タイムシートのタスクツリーにタスクが表示され、実績を入力できるようになります。
リソースの割り当て方法にも、いくつかの方法があります。
ノードを選択して、ツールバーの ボタンをクリックすると、リソースを割り当てることができますが、
以下に紹介する方法で、より簡単にリソースを割り当てることができます。

メンバ名の自動補完を使う

フィールドに直接入力するとメンバ名を自動的に補完するので、
慣れてくると大変便利です。



ログイン名	アカウント名
yamamoto	山本 博
fujii	藤井 智一
shibata	柴田 智彦
okamoto	岡本 直哉
ueda	植田 信貴

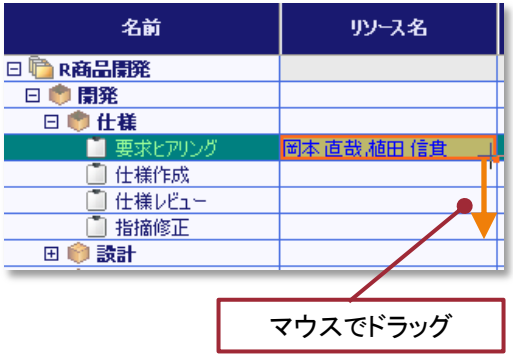
R商品開発プロジェクトで入力できるメンバ

R商品開発プロジェクトには、右の表にある5名がメンバとして登録されています。
これらのログイン名を実際に入力し、リソースの割り当てが簡単に行えることを確認してみましょう。

オートフィルでフィールドをコピーする

FX 3

セルを選択してセルの右下にカーソルをあわせます。
その状態でマウスによりドラッグすると、
フィールドの値を別のノードにコピーすることができます。



これだけ作成すれば、作業ごとの実績工数を
集めることができるのか。これなら始められそうだな

Copyright(C) DENSO CREATE INC. All rights reserved.

計画を変更してみましょう

プランナー

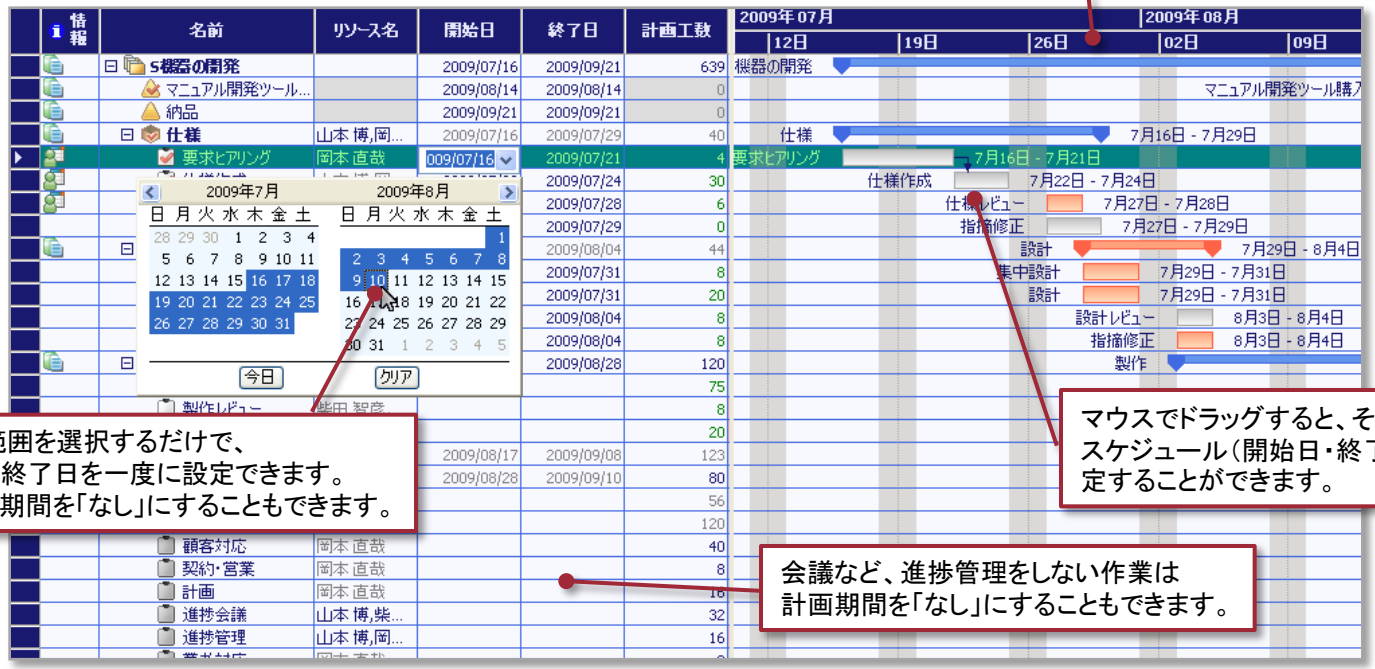
プロジェクト
マネージャ

ここまでで、各作業の実績工数を集計できるようになりました。
さらに、スケジュール（計画期間）や計画工数を入力することで、予定と実績を比較して進捗を管理できるようになります。
最初は工数の集計のみから始め、習熟レベルに合わせて段階的に入力するフィールドを増やしていくことができる点がTimeTracker FXの特長です。

プロジェクト計画の例

スケジュールや計画工数が入力されている「S機器の開発」プロジェクトを開いてみましょう。
小さくて見づらい場合は、ツールバーの A A ボタンをクリックして拡大・縮小表示できます。
進捗会議などでもプロジェクタでメンバ全員が確認でき、配布資料を印刷するといった手間はかかりません。

ここをダブルクリックすると、表示期間を拡大します。
Shiftキーを押しながらダブルクリックすると縮小します。



カレンダーから範囲を選択するだけで、
タスクの開始日・終了日を一度に設定できます。
[クリア]ボタンで期間を「なし」にすることもできます。

マウスでドラッグすると、その期間にスケジュール（開始日・終了日）を設定することができます。

会議など、進捗管理をしない作業は
計画期間を「なし」にすることもできます。

FX 3

表示するフィールドは、コンテキストメニューの[テーブルの編集]から変更することができます。

Copyright(C) DENSO CREATE INC. All rights reserved.

納期からスケジューリングしてみましょう

FX 3　プランナー

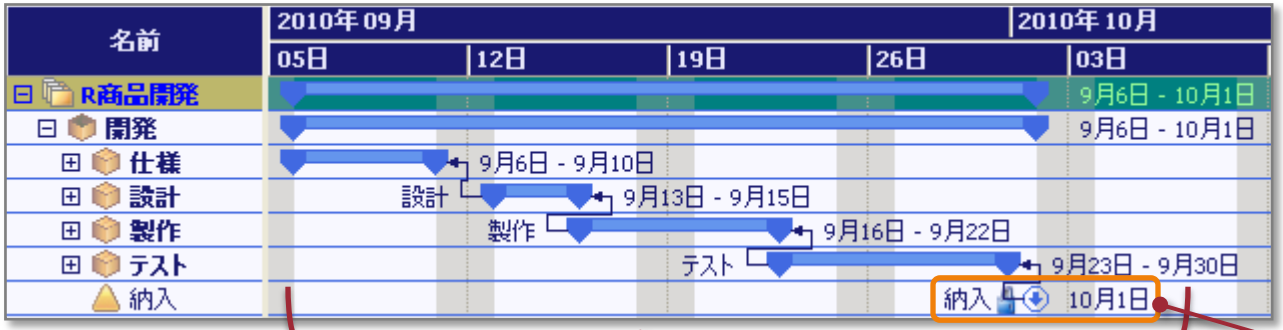
プロジェクトの計画作成では、実際はまず納期が決まっていて、そこから逆算して計画を立てることが一般的です。
そのようなバックワード計画をTimeTracker FXで作成してみましょう。

プロジェクトマネージャ

現場の業務に即した使い方ができるから便利だね

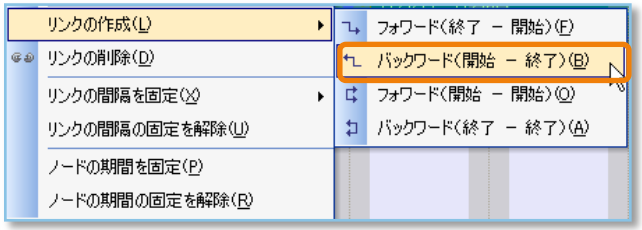
納期を起点としたバックワード計画作成

バックワード計画の作成例を説明します。納期を起点として前倒しでスケジュールを設定します。

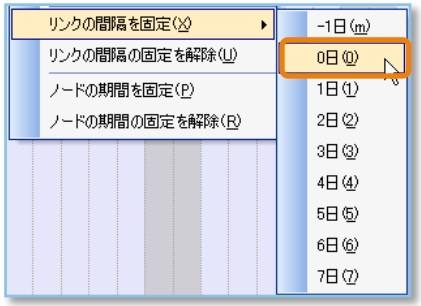


「仕様」から「納入」まですべて選択した状態で[スケジュール]メニュー（またはコンテキストメニュー）から、リンクを作成します。

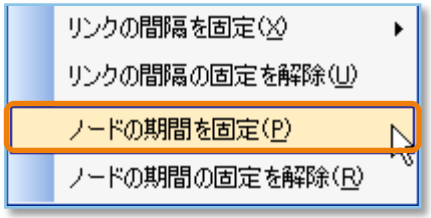
納期をマイルストーンとして設定します。ここを起点として、前方向にリンクを作成します。
期日が勝手に変更されないようにするために、コンテキストメニューからこの日付を固定にします。



リンクが設定されていると、ノード間の前後関係が自動的に調整されます。



リンクの間隔を「0日」に固定すると、期間を移動しても前後のノードの日付が常に隣接します。



ノードの期間を固定すると、リンク先のノードの期間を移動した場合に自動的に期間が変更されなくなります。
リンクの影響で納期が勝手に動いてしまう、といったことが防げます。
アイコン　が目印です。

Copyright(C) DENSO CREATE INC. All rights reserved.

実績や進捗を確認してみましょう

プランナー

メンバが入力した実績工数や進捗報告は、リアルタイムに集計・確認できます。
ガントチャート上で視覚的に確認できるので、効率的に状況を把握し、問題を発見することが可能です。

実績や進捗を確認する

ツールバーの ボタンで実績入力期間、 ボタンで進捗率、 ボタンでイナズマ線を表示できます。もちろん、計画テーブルで実績工数や進捗率を数値で確認することもできます。

タスクの完了・遅れ状況をアイコンで簡単に確認

実績工数

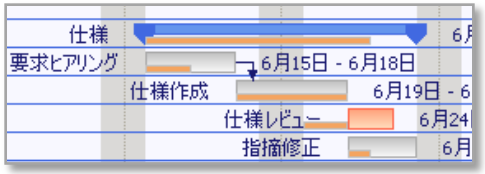
進捗率

ガントテーブル書式 工数超過 やガントバー書式 工程別 を切り換えてさまざまな表示ができることも試してみましょう。

アイコンやバーで視覚的に確認できるから問題のあるタスクをすぐに見つけられるな

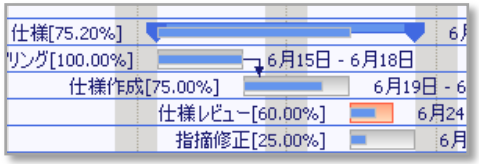
実績入力期間

計画通りに着手できているかを確認できます。



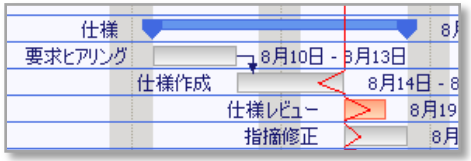
進捗率

進捗率を視覚的に確認できます。



イナズマ線

遅れや進み具合を1本の線で確認できます。



Copyright(C) DENSO CREATE INC. All rights reserved.

TimeTracker FX

プランナー

ーProfessional版で使える、より柔軟な機能ー

「プランナー」には、現場の声を反映したさまざまな独自機能があり
管理のレベルにあわせて柔軟に計画を作成できるようになっています。
表計算ソフト並みの使い勝手と表現力を体感してください。

計画・進捗管理は大まかに、実績工数は詳細に

Professional版の機能

プロジェクト
マネージャ

TimeTracker FX Professional Editionでは、現場の利用にマッチした柔軟なWBS定義機能（FX-WBS）が利用できます。
一般的なプロジェクト管理ツールのように、トップダウン・ボトムアップといったやり方を強制するのではなく、
プロジェクトの進み具合に応じて段階的に細かくしていくなど、現場の実情にあわせて柔軟なWBSを作成できます。

大まかな計画で実績は細かく

「S機器の開発」プロジェクトで、「製作」というタスクパッケージを見てみましょう。
このタスクパッケージには計画期間がありますが、その子ノードは計画期間がありません。

計画・進捗管理はタスクパッケージ

名前	開始日	終了日	計画工数	実績工数
製作	2009/07/06	2009/07/31	120	118.50
製作			75	63.50
製作レビュー			8	10.00
指摘修正			20	45.00

実績工数を集計するためにタスクを詳細化

プロジェクトとしての計画・進捗管理は、「製作」といった工程の単位で行います。
しかし、実績工数は、作成、レビュー、手戻りといった作業の種類ごとにどれだけかかっているかを確認したいものです。
そこで、「製作」のレベルでスケジュールや計画工数を入力して進捗を管理し、その下のタスクは工数を集計するために詳細化しておきます。
こうすることで、スケジュールの粒度は大きくても、実績工数は詳細に集計して採算管理や改善活動に活用することができます。

これなら、今までのやり方は変えずに
実績工数を集計できるようになるね

必要なだけ詳細化

現場では、最初からプロジェクト終了までの細かい計画を立てることは困難です。
そのような場合は、フェーズや工程ごとの大まかな計画を立てておき、後になってから詳細化したり、部下に詳細計画を立てさせることもできます。

製作	2009/07/06	2009/07/31	120	118.50	製作 7月6日 - 7月31日
製作	2009/07/06	2009/07/17	75	63.50	製作 7月6日 - 7月17日
製作レビュー	2009/07/20	2009/07/22	8	10.00	製作レビュー 7月20日 - 7月22日
指摘修正	2009/07/23	2009/07/29	20	45.00	指摘修正 7月23日 - 7月29日

Copyright(C) DENSO CREATE INC. All rights reserved.

柔軟なカスタマイズ

Professional版の機能

独自の項目を入力するためのカスタムフィールドや、計算式でフィールドの値を計算することができます。
これまでExcelでやってきたように、必要に応じて列を追加したり、計算式で見積もるなどもTimeTracker FXでは自由にできます。

プロジェクトマネージャ

カスタムフィールドと計算式で見積もり

「S機器の開発」プロジェクトで、「見積もり」テーブルに切り替えて、「設計」「製作」というタスクパッケージを見てみましょう。
カスタムフィールドを使って、[標準工数]と[難易度係数]列を追加し、これらと[計画成果量]から、[計画工数]を計算式で決めています。

ツールバー

計算式でフィールドの値を計算
[計画工数]＝[計画成果量]×[標準工数]×[難易度係数]

計算式 OutputScalePlan * CustomNumber1 * CustomNumber3

情報	名前	計画成果量	規模単位	標準工数	難易度係数	計画工数	
	設計	0		10.00	4.00	44	山本
	集中設計	2	回	4.00	1.00	8	山本
	設計	10	機能	2.00	1.00	20	山本
	設計レビュー	4	回	2.00	1.00	8	山本
	指摘修正	4	回	2.00	1.00	8	山本
	製作	0		3.50	3.00	120	柴田
	製作	100	関数	0.50	1.50	75	柴田
	製作レビュー	4	回	2.00	1.00	8	柴田
	指摘修正	40			0.50	20	柴田

自由に列を追加

実績工数が集まれば生産性から
標準的な必要工数がわかるから、
計算式で簡単に計画工数を決められるよ

カスタムフィールドは最大50列まで追加できますので、レビューでの指摘件数や進捗状況のメモなど、いろいろな情報を入力しておくことができます。
計算式は計画工数だけでなく、計画成果量や進捗率などさまざまなフィールドで使用できます。
ユーザーズガイドやヘルプを参考に、現在使っている管理帳票の項目や計算式を実際に入力してみましょう。

カスタムフィールドの定義や計算式の入力方法については、ユーザーズガイドまたはヘルプをご覧ください。

Copyright(C) DENSO CREATE INC. All rights reserved.

プロジェクトの工数を分析する

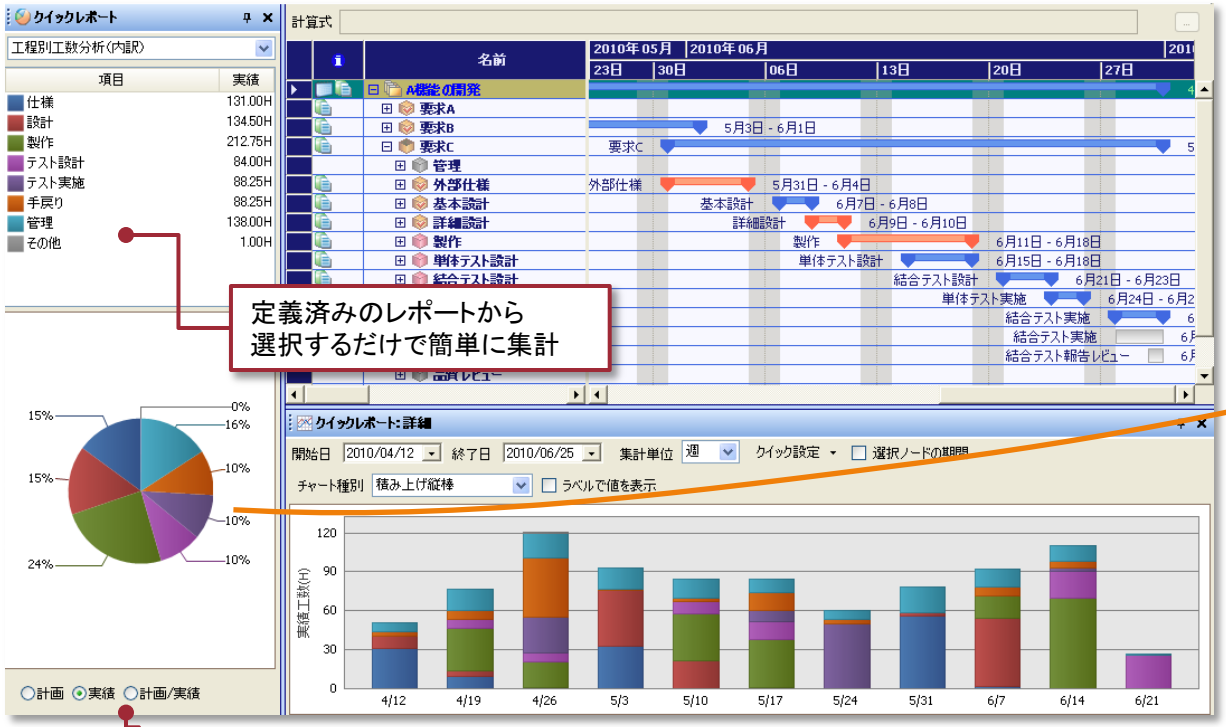
Professional版の機能

クイックレポート機能を使えば、選択したノード以下の工数を自由自在に分析、いつでもリアルタイムに見える化できます。
集計結果をコピーして他アプリケーションで利用したり、PDFファイルに出力することもできます。

プロジェクト
マネージャ

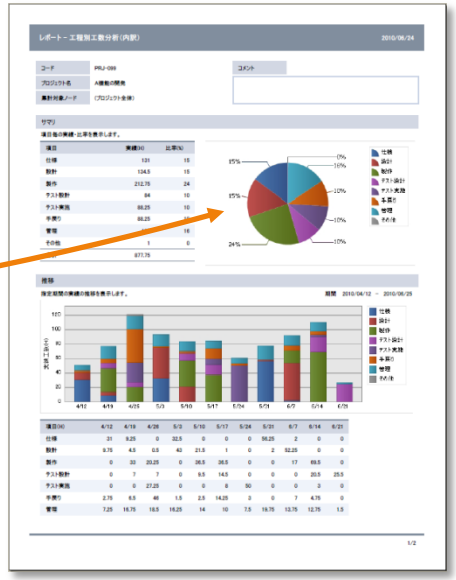
ムリ・ムダ・ムラを見える化

複数の要求を開発する「A機能の開発」プロジェクトを開いてみましょう。
ツールバーの ボタンをクリックすると、クイックレポートを表示できます。さらに ボタンをクリックすると、推移グラフも表示できます。



定義済みのレポートから
選択するだけで簡単に集計

コンテキストメニューから
[ドキュメントに出力]を選択



FX 3

集計対象は「計画工数」「実績工数」「計画と実績を並べて表示」から選択可能

レビュー比率や工程別の比率が簡単に確認できるので
問題が発生しそうなところを早めに見つけられるね

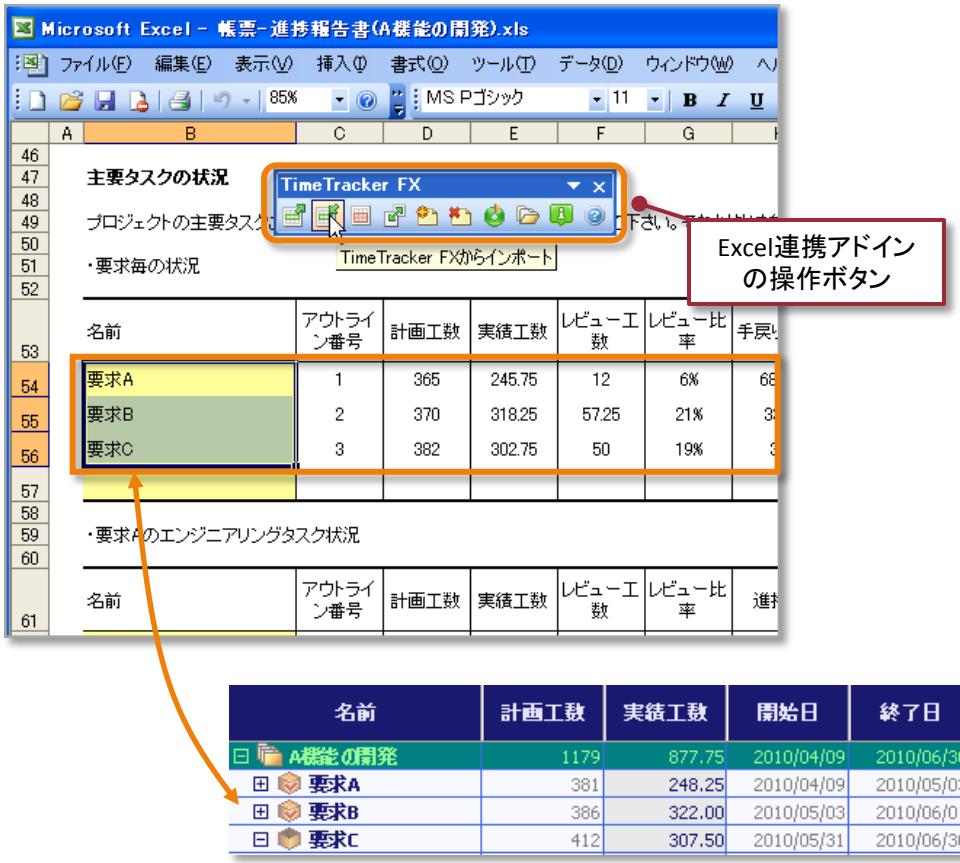
そのまま週報や月報、プロジェクトの
分析報告書として活用できそうだ

Copyright(C) DENSO CREATE INC. All rights reserved.

Excel帳票とプランナーを簡単連携

Professional版の機能

Excel連携アドインにより、ボタンをクリックするだけで、Excelとプランナーの双方向でデータを連携できます。
詳細な操作方法は、[ユーザーズガイド 基礎編]－[Excel連携アドインについて]をご覧下さい。



名前	計画工数	実績工数	開始日	終了日	進捗率
A機能の開発	1179	877.75	2010/04/09	2010/06/30	79.10%
要求A	381	248.25	2010/04/09	2010/05/03	100.00%
要求B	386	322.00	2010/05/03	2010/06/01	100.00%
要求C	412	307.50	2010/05/31	2010/06/30	42.50%

データを活用した報告書を作成したり
外部の報告をプランナーに反映できるね

工夫していた帳票をそのまま活用

Excel連携アドインを使えば、
既存の帳票をほとんど変更せずに連携可能です。

Excelで編集、TimeTracker FXに反映

使い慣れたExcelでメンバの割り当てや
スケジュールを更新し、ワンクリックで反映できます。

ワンクリックで最新の情報に

帳票を開き[TimeTracker FXからインポート ボタン
をクリックするだけ。
TimeTracker FXが自動的に起動して工数や進捗を
最新の情報にアップデートできます。

初回連携時のみ、あらかじめExcel帳票とTimeTracker FX のプロジェクトの関連付けを行う必要があります。
関連付けを行うには、ExcelとTimeTracker FX双方の連携対象範囲を選択して[選択ノードと関連付け] ボタンをクリックします。

この機能は、インストール時に有効/無効を選択します。

Copyright(C) DENSO CREATE INC. All rights reserved.

TimeTracker FX

ダッシュボード・アナリスト・ピボット分析

ーいつでも、手間なく、視覚的に状況を把握ー

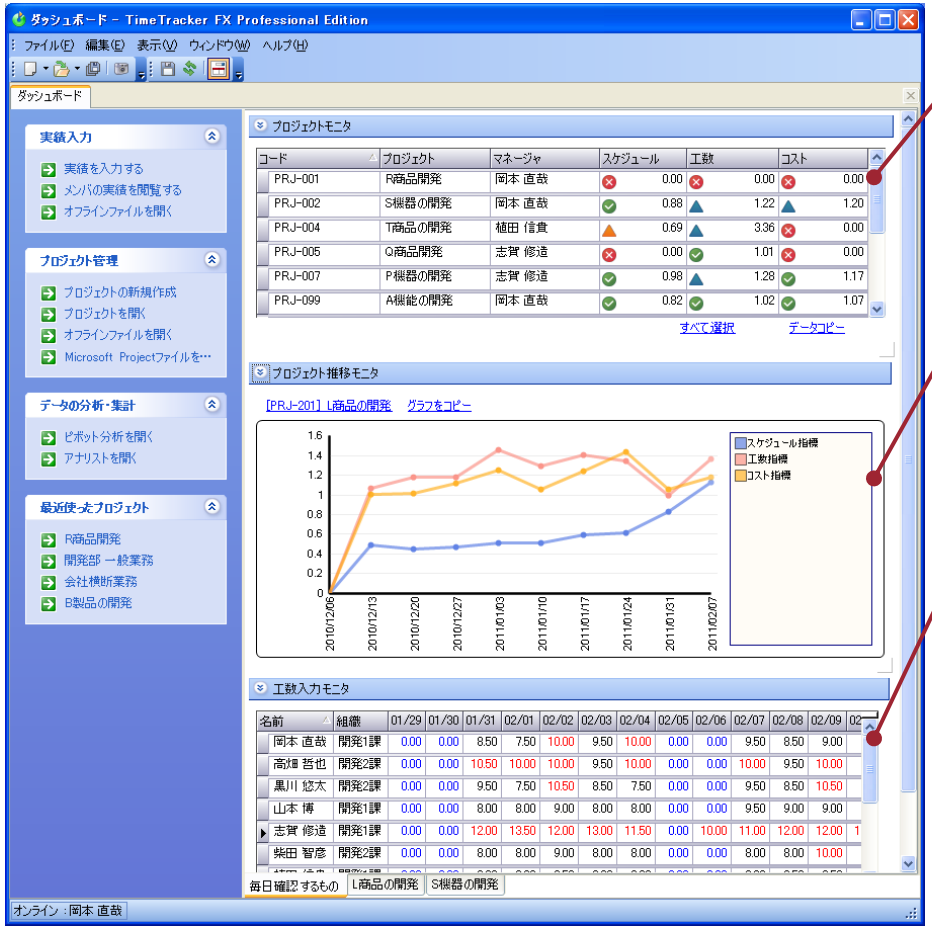
TimeTracker FXには、問題を早期に発見するためのモニタリング機能や
複数プロジェクトや組織を横断して状況を可視化したり
工数をさまざまな角度から詳細に分析する機能も充実しています。

Standard Editionでは、一部利用できない機能があります。

プロジェクトや工数情報をモニタする

TimeTracker FX を起動すると、まず最初に表示されるのが[ダッシュボード]です。
ここには、ウィジェットと呼ばれるモニタを自由に配置して、全体の状況を簡単にモニタリングできます。

ウィジェットを追加するには、コンテキストメニューから[ウィジェットを追加]を選択します。



プロジェクトモニタ

FX 3.1

プロジェクトの状況を、スケジュール･工数･コストの
3つの指標値でモニタリングし、問題のあるプロジェクトを
素早く見つけることができます。工数入力の定着率も表示できます。

プロジェクト推移モニタ

プロジェクトの各種管理データ(進捗率、計画工数、実績工数、
スケジュール指標など)の推移をモニタリングし、
プロジェクト状態の変化を察知することができます。

工数入力モニタ

FX 3.1

工数入力状況をモニタし、実績工数が入力されているか、
負荷の高いメンバがいないかを確認できます。
基準時間を超過している部分の色つき表示ができ
視覚的に負荷状況を確認できます。
日付列をダブルクリックしてタイムシートで詳細を直接確認することも可能です。

利用可能なその他のモニタ

FX 3.1

工数入力マルチモニタ

工数入力の定着状況や、日毎の工数データ概要をモニタできます。

工数入力推移モニタ

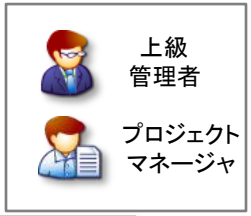
工数入力の定着状況や、月ごとの工数データ概要の推移状況を
グラフで確認できます。

Copyright(C) DENSO CREATE INC. All rights reserved.

複数プロジェクトや組織横断で状況を把握する

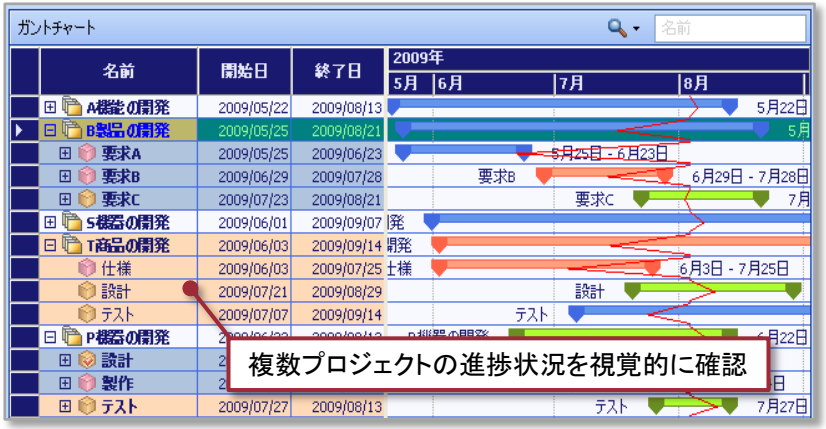
分析・モニタリング機能

[アナリスト]は、プロジェクトの状況(スケジュール・コスト)やメンバの負荷状況が手間なく確認できます。
アナリストを起動後、下記の[ビュー]をクリックすると表示します。

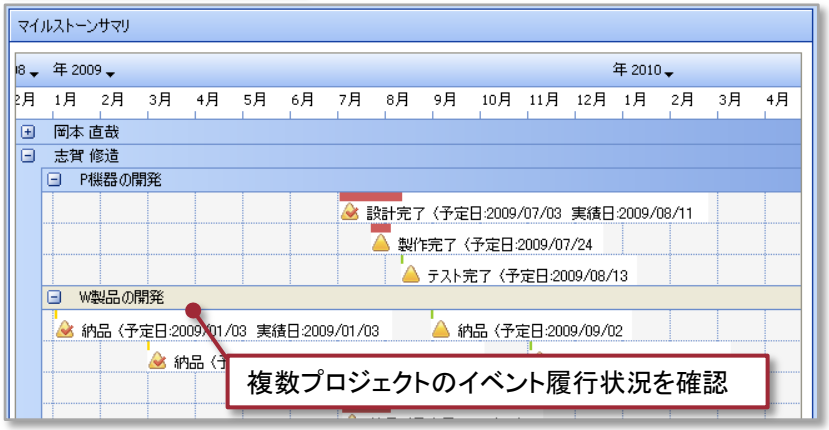


プロジェクトサマリ

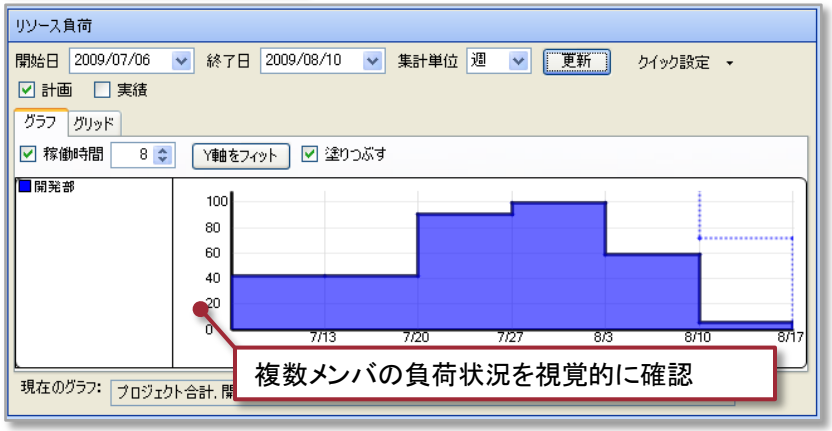
ガントチャート



マイルストーンサマリ



リソース負荷



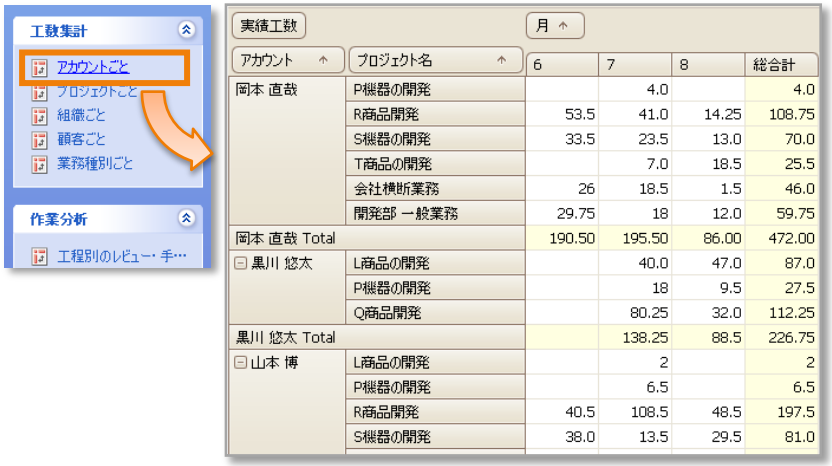
Copyright(C) DENSO CREATE INC. All rights reserved.

ピボット分析で実績工数を分析する

[ピボット分析]を使うと、プロジェクト・メンバ・期間を自由に指定して、工数実績を集計できます。
集計パターンを複数登録して、いつでもワンクリックで最新の集計結果を確認できます。
ピボット分析を表示するには、ダッシュボードのエクスプローラーバーで[ピボット分析を開く]をクリックします。

アカウントごとの実績工数

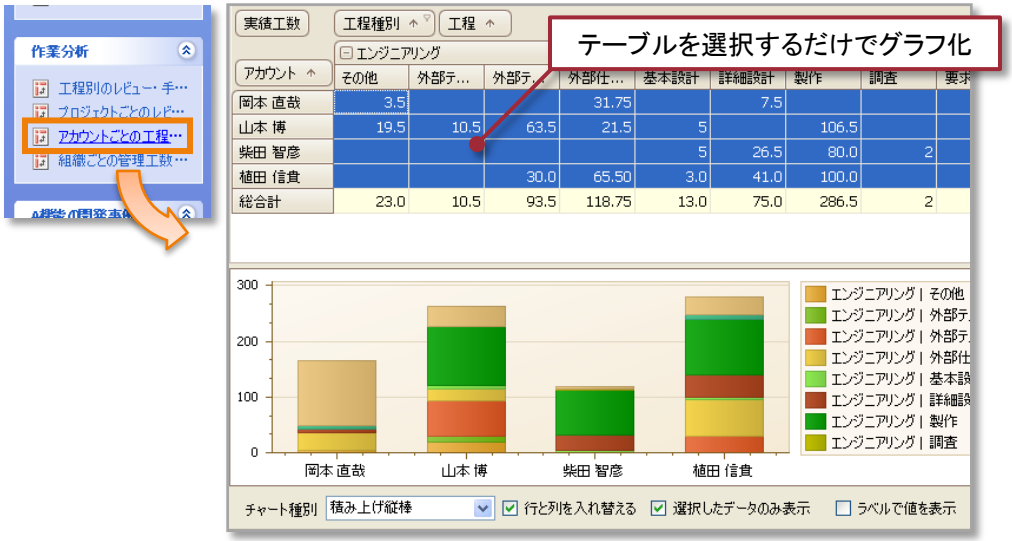
[工数集計]グループの[アカウントごと]をクリックしてみましょう。
アカウントごとに、プロジェクト別の月ごとの実績工数がリアルタイムに集計できます。



プロジェクトカテゴリやアクティビティなどの
分析軸となる機能を利用すれば
さらに多彩な視点で工数を集計できるね

選択範囲をダイナミックにグラフ化

次は、[作業分析]グループの[アカウントごとの工程別実績]をクリックしてみましょう。
職制に応じた活動に工数を投入できているかを簡単に確認できます。
さらに、ツールバーの ボタンをクリックすると、集計結果をグラフで表示できます。



集計結果のテーブルやグラフはコンテキストメニュー
からコピーして、プロジェクト報告書に使えるぞ

ピボット分析では、集計対象期間や集計対象の絞り込み、集計軸の変更も簡単なドラッグ&ドロップで切り換えることができます。作成した集計パターンを保存しておき、いつでもワンクリックで最新の集計結果を確認することができます。詳しい操作方法は[ユーザーズガイド]または[ヘルプ]をご覧ください。

Copyright(C) DENSO CREATE INC. All rights reserved.

TimeTracker FX

ーその他ー

外部アプリケーションとの連携機能

その他

TimeTracker FXは、外部アプリケーションと連携するための機能を豊富に用意しています。

目的に応じて使い分けいただくことで、既存帳票をそのまま活用いただくことも可能です。

機能名	説明	ヘルプ
実績のエクスポート	TimeTracker FXで計測した実績工数を、CSV・Excel形式で出力できます。 集計のスケール（実績単位、日単位、週単位など）や工数の粒度（プロジェクト単位、タスク単位）を指定でき、さまざまな集計単位の出力ができます。	TimeTracker FX ヘルプ
Outlook / Notes からの予定インポート	Outlook / Notes で管理している予定の情報をタイムシートの実績入力画面に取り込むことができます。	TimeTracker FX ヘルプ
Microsoft Projectとの連携	Microsoft ProjectのデータをTimeTracker FX上のプロジェクトにインポート、またTimeTracker FX上のプロジェクト計画をMicrosoft Projectフォーマット（XML形式）でエクスポートできます。Microsoft Projectファイルの内容を閲覧することも可能です。	TimeTracker FX ヘルプ
クリップボード連携	コピー・ペーストで、計画テーブルのデータをExcelファイルに貼り付けたり、Excelのデータをプランナーに貼り付けることができます。Excelに貼り付けたデータはプランナーの元データと連携でき、Excelでの編集をプランナーへ反映することもできます。 ＜運用例＞ ・Excelで作成した帳票に、最新の工数実績時間や進捗率を出力する。 ・プロジェクト独自に運用しているExcelの管理帳票から、進捗率をTimeTracker FXに反映する。	TimeTracker FX ヘルプ
Excel連携アドイン	本書28ページの［Excel帳票とプランナーを簡単連携］をご覧ください。	TimeTracker FX ヘルプ
オートメーションAPI	TimeTracker FX は、外部のアプリケーションからデータ取得や編集をするための機能を提供しています。この機能を利用し、作業の自動化や他のシステムとのデータ連携を実現できます。 ＜運用例＞ ・Excelで作成された管理帳票に、TimeTracker FXのデータを出力する。 ・既存の社内システムとデータ連携する。	オートメーション ヘルプ

Copyright(C) DENSO CREATE INC. All rights reserved.

関連ドキュメント

TimeTracker FX を利用する上で、場面に応じて参照いただけるドキュメントを用意しています。

ドキュメント名	説明
セットアップガイド	TimeTracker FX の動作に必要なプログラムをインストールする手順を説明したドキュメントです。
ファーストステップガイド（本書）	サンプルデータベースを参考に、TimeTracker FX の概要・基本的な使い方を説明したドキュメントです。
ユーザーズガイド 基礎編	TimeTracker FX のプランナーおよび、タイムシートの基本的な操作方法を説明したドキュメントです。
ユーザーズガイド 応用編	TimeTracker FX のプランナーによる計画作成及び進捗管理のための高度な機能と、 分析・モニタリングを行うための、アナリスト、ダッシュボードおよび、ピボット分析の操作方法を説明した ドキュメントです。
Administrator ガイド	TimeTracker FX の Administrator でシステム設定やマスターデータ定義のための操作方法を説明したドキュメントです。
ヘルプ	TimeTracker FX の、各機能を説明したドキュメントです。以下のドキュメントがあります。 ー［TimeTracker FX ヘルプ］ ー［Administrator ヘルプ］ ー［Server Manager ヘルプ］ ー［オートメーション ヘルプ］
TimeTracker FX 製品サイト	製品概要、導入事例、価格情報、評価版のお問合せについては、製品サイトをご覧下さい。 http://www.timetracker.jp/
TimeTracker FX サポートサイト	バージョンアップ等の新着情報、よくあるご質問や本書を含むガイド・補足資料については、 サポートサイトをご覧下さい。 http://www.timetracker.jp/support/

Copyright(C) DENSO CREATE INC. All rights reserved.

次のステップ

本ガイドでは、サンプルデータを使いながらTimeTracker FX の特長や手順を理解しました。
次は、実際の運用環境を構築して試行運用をしてみましょう。

システム管理者

評価用の環境作成

Server Manager を使って、新規のデータベースを作成、評価用の環境を準備します。

詳しくは ➡ ［セットアップガイド］の［はじめて評価版を使う］－［導入に向けて評価版で試験的に運用する］

システム管理者

システム定義

Administrator を使って、組織やアカウントを作成します。

詳しくは ➡ ［Administratorガイド］

上級管理者

メンバ

プロジェクトマネージャ

実業務での試行運用

TimeTracker FX を使って、実際のデータで実績工数を入力したり、進捗管理や工数分析をします。

詳しくは ➡ ［Administrator ガイド］、［ユーザーズガイド 基礎編・応用編］、［ヘルプ］

Copyright(C) DENSO CREATE INC. All rights reserved.